

# ぎやらりーわ

NO.87

2019年6月号



花の村内散歩  
バラ

編集・発行 NPO法人グループわ (大槻隆文) ホームページ <http://www.wa-net.jp>  
〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号 TEL078-743-8101 FAX743-3830

## グループわ 第16回 定期総会を開催



令和元年度の新理事・監事メンバー

グループわ  
継続発展へ!

組織の活性化

運営の効率化

情報の収集と共有化

新理事体制がスタート



来賓挨拶  
服部学長



事業報告  
水町理事長



事業計画  
大槻新理事長

グループわ 第16回定期総会が、5月18日(土曜日)にカレッジホールで開かれました。今回退任する水町理事長は、開会あいさつの中で「グループわ の積極的な活動を今後とも継続し、さらなる組織発展をめざそう」と訴えました。来賓を代表してご挨拶いただいたシルバーカレッジ服部学長からは「再び学んで他のために」を实践するグループわ に対して、感謝と激励の言葉をいただきました。総会議題は、平成30年度の事業報告・決算報告と令和元年度の役員選任および事業計画・予算、そして理事定数と会計基準に関する定款変更で、すべて原案通り可決・承認され、令和元年度のスタートとなりました。

水町理事長の退任にともない、新たに大槻理事長をトップとする新理事体制がスタートしました。これは6月4日開催の理事会で、定款規定に基づく選任手続を完了しております。

(写真 藤下裕史：生21 編集 浜田) 2、3、4、5面に関連記事



ボランティアの  
輪をひろげよう

87号の内容	特集 いきがい部会紹介	各グループの取組と課題	6~7面
	第16回総会詳報	活動レポート(区会、部会)	2面
	新旧理事長挨拶・新理事の一言	グループわ 6~9月予定	3面
	功労会員表彰、交歓会	カレッジだより、わだより	4~5面
	いきがい部会の取組と課題	トピックス	6~7面
			8~9面
			10~11面
			12面

# 第16回定期総会

平成30年度の活動を振り返る  
年間活動延6千日超、参加人数延19千人

組織を活性化し社会参加活動をさらに推進



5月1日の「平成」から「令和」への改元から間もない5月18日(土)、グループわ 第16回定期総会が開催されました。

総会では全議案が承認され、新役員も紹介されました。第2部では、功労表彰と受賞者の活動紹介。そして、PPTや動画で区部会や本部の活動状況を確認するとともに、この1年の新規取組を振り返りました。その後の交歓会にはステージで10グループ、ふれあいホールで6グループが参加し、活動交流を図りました。組織と活動のさらなる発展を期すための有意義な総会の1日となりました。

多数の会員が総会に参加!

＝総会次第＝

1. 開会 司会・増金スミ子さん
2. 理事長あいさつ 水町理事長
3. 来賓あいさつ 服部学長
4. 議長選出 議長・土井昭政さん
5. 議案審議
  - 1号議案 平成30年度事業報告
  - 2号議案 平成30年度決算報告
  - 3号議案 令和元年度役員選任  
新役員紹介
  - 4号議案 令和元年度事業計画
  - 5号議案 令和元年度事業予算
  - 6号議案 定款変更

☆定款変更「NPO法人会計基準の採用に伴う計算書類名称の変更」に関する報告

これは「収支計算書」を「活動計算書」に改める等の名称変更ですが、議案書の変更提案文章の中に一部記載漏れがありましたので、修正版を配付の上、審議可決しました。

定款第48条(事業報告及び決算) 訂正文

この法人の事業報告書、活動計算書、貸借対照表及び財産目録等の決算に関する書類は、毎事業年度終了後、速やかに、理事長が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。

## 令和元年度 新役員体制

(\*)理事長及び副理事長は、定款第14条の規定に基づき、6月4日開催の理事会で以下の通り選任されました。

理事長	大槻 隆文	(食20)＝西
副理事長	浜田 哲夫	(生21)＝財務・長田
副理事長	森本 和摩	(園22)＝総務・北
理事	増井 良夫	(生21)＝企画・須磨
理事	真川 俊雄	(福21)＝企画・須磨
理事	九鬼 美代	(音22)＝総務・西
理事	富澤 郁恵	(音22)＝財務・須磨
理事	才上 眞行	(生21)＝広報・北
理事	八木 清	(園22)＝広報・北
理事	安部 文隆	(福21)＝事業・北
理事	岸野 清美	(福21)＝事業・須磨
理事	阪田 國彦	(福18)＝事業・長田
理事	南 謙二	(福22)＝事業・西
理事新任	高木 博史	(園23)＝総務・西
理事新任	道満 出人	(国23)＝広報・西
理事新任	池内 真知子	(健23)＝事業・北

理事(非)新任	芦田 義和	(生15)＝区会長・北
理事(非)	重松 豊彦	(国 9)＝部会長・東灘
監事新任	水町 亮治	(生18)＝中央
監事新任	川部 忠夫	(福20)＝須磨

### 【区会長】

東灘＝宮田 幸長 (美17)  
 灘 ＝廣瀬 庫司(園17)  
 中央＝島ノ江 繁吉(生18)  
 兵庫＝小椋 宗二(食21)  
 北 ＝芦田 義和(生15)  
 長田＝福井 芳秋(美21)  
 須磨＝細野 恵久(福 3)  
 垂水＝戸島 峰光(国22)  
 西 ＝吉田 謙 (福20)

### 【部会長】

福祉＝加藤 勇治 (美10)  
 国際＝中川 周平 (国20)  
 環境＝山田 通裕 (生18)  
 文化＝重松 豊彦 (国 9)  
 いきがい＝八嶋日出子(国21)

### 【須磨一ノ谷プラザ】

責任者 阪田 國彦 (福18)

### 【学習支援委員会】

委員長 岡本 紘一 (生18)

(本ページ編集・浜田)

## 新旧理事長挨拶

# 水町理事長から大槻理事長へ

### 退任あいさつ 水町 亮治 (生環18期)

シルバーカレッジ3年生時の11月に2人の先輩より、グループわ で一緒に作業しないかと連絡を頂いたのが、グループわ との出会いでした。活動の内容をお聞きすると、建学の精神「再び学んで他のために」の理念を実践するために設立された組織だと言って、いろんな活動内容の説明が有りました。



就任してすぐ、ぎやらりーわ 掲載のため「新理事の抱負」を書くように言われました。「〈わ〉の活動について殆ど無関心でしたが、1,300人を超す卒業生が入会されており、区会・部会など様々なボランティアに参加して、活躍されていることに驚いています。無芸・無知ですが、会員の皆さんが明るく・楽しく活動出来る様に、裏方として少しでもお手伝い出来れば幸いです」このように書いたことを忘れずに5年間作業して参りました。

思い出としては、設立20周年記念事業で多くの会員の皆様にご支援頂き、目標を大きく上回る参加者で行うことが出来ました。会員各位のグループわ に対する意識の高さを痛感致しました。

又、水の科学博物館の委託事業が加わった事と、20周年記念を実施したお陰で多方面より話を頂き、フレイルサポート事業・兵庫医療大学との薬草による地域創生事業・新舞支援事業など新しい事業に取り組んできました。会員各位のご支援・お指導に感謝申し上げます。

### 新任あいさつ 大槻 隆文 (食文20期)

私たちは、1995年阪神淡路大震災を経験して、神戸市シルバーカレッジからボランティア団体として、グループわ を誕生させました。そして2004年にNPO法人としました。その後、福祉活動、社会教育の推進、健全なまちづくり、スポーツによる健康づくり、環境保全及び啓発活動、国際協力、生活文化の伝承等の事業を行ってまいりました。また、大震災を体験したもものとして、東日本大震災、熊本地震、西日本集中豪雨等の被災地支援と、諸先輩の活動が行われてきました。



本年は、グループわ 設立22周年を迎えています。高齢者や障害者の福祉の増進と子どもたちの健全な育成を図っていく活動を引き続き行っていきたい。会員数も1,400人を超え、組織の基本である9区会、5部会58グループ、本部の協力・協調関係を図っていきたくと思っています。また、設立の基礎である神戸市シルバーカレッジ、こうべ市民福祉振興協会、神戸市、神戸市社会福祉協議会等と連携した活動を引続き展開してまいります。内部的には、会計基準を、今までの企業会計基準から法に則ったNPO法人会計基準に変えるとともに、ホームページ、ぎやらりーわ 等の充実を図り、会員はもちろん市民の皆様の信頼性を高めていきたいと考えております。

会員の皆様、手を携えて一緒に進めてまいりましょう。よろしくお願い申し上げます。

## 新理事(常勤)の一言



高木 池内 道満

〈わ〉といえば、「ボランティア」 事業担当 池内真知子  
健福23期

という言葉だけの知識でしたが、総会の準備や行事のお手伝いをとおして、多彩なボランティア活動や会員相互の親睦の場があることを知りました。1400人を超える組織は、維持するだけでも大変なことですが、しかし、その方々の地域に貢献する力はさらに大きいと思いました。事業担当の一員として、会員の皆様の力が十分に発揮できるように、お手伝いをさせていただきたいと思っています。

「卒業したらどうするの?特に予定がないなら 総務担当 高木博史  
園芸23期

“わ”に来ない?忙しいけど楽しいよ。」という素敵な言葉に誘われて本部の活動に参画することになりました。担当業務の総務は年中忙しいと聞きました。4月から業務説明を受けながら総会準備の手伝いを行ってきましたが確かに業務は忙しく、課題もたくさんありそうです。でも、やりがいも感じます。これからの活動を楽しく、笑って行いながら少しでも会員の皆様のお役に立てるように頑張ります。

〈わ〉よりお声かけいただき 広報担当 道満出人  
国際23期

「何か出来ることが有れば」という軽い気持ちで、本部へ入らせていただきました。しかし、わいわいストリート、総会他の活動に参加し、多くの会員方々の活発な活動を目の当たりにし、その責務の重大さに身のひきしまる思いがいたしました。「ボランティアの輪を広げよう」という合言葉のもと、より楽しく活発な活躍ができるよう、微力ですが鋭意努力いたしますので、よろしくお願い致します。

# 功労賞 個人5名を表彰

グループわ の令和元年度功労賞に選ばれた個人5名が第16回定期総会で表彰されました。表彰式には選ばれた5名全員が出席。水町理事長から「長年にわたってボランティア活動に励み、グループわ の発展に貢献されました」と感謝の言葉があり、表彰状と副賞が手渡されました。その後、皆さんの活動ぶりがパワーポイントで紹介されました。



受賞された皆さま（順不同、敬称略）

- ①長谷川雅江（福祉 9期）
- ②南形 公子（福祉 13期）
- ③堤 健（生環 9期）
- ④内藤宜子（福祉 13期）
- ⑤中村 宏栄（福祉 9期）

子ども達から力をもらった！ 福祉9期 長谷川雅江

カレッジに入るまでは全くボランティアに無関心だった私が今は「なかよし学級」の子供たちとの時間が増えてきています。子供たちは1人1人が素敵な個性を持っていますが心を開いてくれるまでには少し時間が必要です。でも、心を開いてもらえた時の嬉しさは言葉になりません。信頼関係の成立！！“ヤッターこれからも頑張るぞ〜”と言える大きな力をもらいました。



今、彼方此方でボランティアの後継者不足が起きています。頑張らずに出来るボランティアへの一歩を踏み出してくださいとうれしいです。きっと良い出会いがあるかも！

仲良し学級に向き合って

福祉13期 南形 公子

KSCに入学した直後、学習支援を依頼され、気軽に始めた。コミュニケーションの全く取れない子供に接し、呆然！早速「つみき」という訓練校に通った。たくさんのお母さんに圧倒された。大小を教えるのに、新聞紙で大きなボール（70センチ位）を作り、「大きい」と100回以上言って「大」を教える。次に小さいボールを作り同じように「小」を教える。すべての概念を教えるのに途方もない時間とプロセスが必要だった。目に見えない障害の重さに打ちひしがれた。ある程度理解したつもりでも、一人一人違う対応が必要で、今でも戸惑うことも多いが、寄り添うことの大切さを教えられた。自分も成長させてもらったと思う。このような、機会を与えて下さった当時のグループわ の先輩たちに感謝しています。



地域で恩返しを続けたい

生環9期 堤 健

シルバーカレッジの『再び学んで、他のために』に共感し、リタイア後の林住期をボランティア活動に重点を置いてやってきました。特に東灘の地域は「梅は岡本、桜は吉野・・・」と詠われるほど有名な地域でした。その梅の復活を求めて活動を続けてきました。その中で地域の皆様とつながり、フレマチの情報化支援、こども活動の支援、婦人活動の支援など幅広く「梅一つ火会」として貢献してきました。



梅一つ火会→<https://www.us3.jp/souryu/umehitotsu-bikai/>合せて、自然共生都市「こうべ」づくりを、しあわせの村の「いきもの会議」の活動を通じて支援しています。

わ 功労会員表彰を受けて

福祉13期 内藤 宜子

功労会員に推薦すると区会長の細野さんに聞かされたときは、思ってもみなかったことなので止めてとお願いしました。須磨パティオのお買いものサポーターでお世話になっている田路さんが内々に聞いたと喜んでくれて、やっと受賞を決めました。当日まではドキドキでした。一途な性分で、まじめ以外に取得のない私でも区会のお手伝いを続けてこられたのは、周りの皆さんの支えのお蔭と心から感謝しております。



むかしあそび研究会

福祉9期 中村 宏栄

日本の昔の遊びを自分の知っている範囲で伝えたらと思っていました。私等の少年時代は戦後の何もない時代でした。それでも草木や古新聞などで遊んでいました。自分で作った物で遊ぶ楽しさを知り、壊れたら自分で修理して、大事にしていました。



今は何でもある時代ですが、自分で作った物で遊ぶ楽しさを少しでも感じてくれたらと思います。子ども等に作りやすいように材料を揃えてやり、作る順序や道具の使い方を教えています。作って調子よく遊べた時のこどもの笑顔を見るのが楽しみです。

# 総会 交歓会

# 10グループが熱演

SCハワイアンズ



うらしまたろう



KSC OB詩吟同好会



太極拳ゆったり体操



KSC手話ソング同好会



KSC男声合唱団



大正琴プリムラ



すみれ (フォークダンス)



わらい届け隊



混声合唱団コーロKSC



# いきがい部会

各部会「多彩な交流活動の拡大」の特集は、いきがい部会（会長：八嶋日出子・国21）の8グループです。

以下、グループ代表の皆さんからのコメントです。

（編集・八木）

## いきがい部会の組織と活動

### 8グループが連携して活動推進

- 1) すみれ（フォークダンス）：会員37名で構成  
活動内容：ボランティア活動定期的実施
- 2) 木エグループ：会員73名で構成  
活動内容：工作教室等のボランティア活動
- 3) Wingペタンククラブ：会員39名で構成  
活動内容：ペタンクを通じて健康づくりに貢献
- 4) 有馬観光ガイドボランティア：会員19名で構成  
活動内容：有馬観光総合案内所前でのガイド
- 5) Wingローンボウルズクラブ：会員24名で構成  
活動内容：健康増進のためオープン大会開催
- 6) うたごえサークル：会員28名で構成  
活動内容：絆・健康保持など毎日をエンジョイ
- 7) 東灘ボランティアガイドの会：会員22名で構成  
活動内容：観光客のボランティアガイド等
- 8) 太極拳ゆったり体操：会員18名で構成  
活動内容：高齢者福祉施設等への訪問活動

## 2) 木エグループ 代表：木原 喬

木エグループは平成7年に、阪神淡路大震災の復興支援を契機に設立されました。以後成長を続けて現在の会員は73名です。

主な活動内容は、わいわいストリート・夏休み工作塾・わフェスティバルイン水の科学博物館での子供木工教室を通じて、木材に対する親しみや木工作品作りの楽しさを広める活動や、他のグループ・団体からの依頼に応じて木工製品を制作すること、またジョイラックデイ・学園祭・こうべロハスひろばへの手作り木工作品の出展などです。



木工室で、在校生の「KSCボランティア木エグループ」と緊密に連携して、木工製品やイベント部材の作成に

取り組んでいます。新たなグループ会員への技能伝承や安全教育にも努めています。

## 1) すみれ（フォークダンス）の取組と課題

代表：箕浦 厚

KSCフォークダンスグループは会員数51名で、いきがい部会では、すみれ（フォークダンス）の名で活動しています。設立は、平成6年で同部会の中では一番古く今年で25周年を迎えました。

毎週金曜日朝9時半からたんぼぼの家にて楽しく踊り、ボランティア活動も定期的に行っています。25周年にあたり『より多くの方に、フォークダンスを楽しんでいただく！！』をモットーに、4月には「しあわせの村開村30周年イベント」に特別参加し、屋外特設ステージで観客の皆様と手を取り合っ



て楽しく、賑やかに、踊ったのを皮切りに5月中旬のわ総会後の交歓会に初出演、続いて5月下旬の健福・生環の新入生歓迎会でのパフォーマンス披露、6月は恒例のジョイラックデイでのステージ出演とダンスの輪を広げる取組が続いています。

『体にやさしいフォークダンスを！』 皆さんも一緒に踊ってみませんか！

## 3) Wingペタンククラブ 代表：丸草佑次

ペタンクの魅力は、10歳の小学生から80歳の高齢者までがハンディキャップ無しにゲームを楽しめる点です。

又本当の初心者でも700グラムの鉄のボールを10メートル転がすことができれば、1時間ほど手ほどきを受ければすぐにゲームに参加できます。

ゲームのためのコートは広さも、幅5m、長さ15mあれば1ゲーム出来る正規のコートになります。

このようにペタンクは「誰でも、どこでもできる」という気軽さがあり、生涯スポーツとして取り組める一方、高度な技術や戦略を学び、競技スポーツとしても取り組むことが出来る、これからの時代のニーズに応える最適のスポーツであると考えます。

毎月の第2、第4木曜日にしあわせの村球技場にて9時30分から12時まで定例練習を行っていますので興味のある方は参加ください。



ボールは当方で準備します。

#### 4) 有馬観光ガイドボランティア 代表：奈良正明

有馬観光ガイド・ボランティアの活動は20年の歴史を数え、概ね20名のメンバーで地域活性化の一助として活躍しています。

昨今は豪雨や酷暑等の自然災害に見舞われ、観光地にとっても厳しい状況にありますが、日本全体のインバウンドは約3,119万人と増加。有馬温泉街においても邦人より外国人が多くみ



られる日があります。私達「案内所前でのガイド」は、2月・8月を除き年間18,900人のお客様にマップ配布や施設等のご案内で大変好評を得ております。

「まち歩き(有料)」では、有馬温泉の魅力や歴史・名湯の不思議・見所など、

去年は2,140人をご案内。お客様からは「歴史等こんなに奥深いとは、ガイド依頼して本当に良かった」等と多くの感謝の言葉を頂いています。ネットで簡単に予約できます。

#### 6) うたごえサークル 代表：階戸宏幸

うたごえサークルではKSC9期から23期までの卒業生、80人強が毎月2曲の歌謡曲新曲に取り組んでいます。須磨の一の谷プラザの一室に通信カラオケを設置し、数人のグループに分かれて歌を楽しんでいます。誤嚥性肺炎が気になる場所ですが、

「肺炎がいやなら、のどを鍛えなさい」という本をご存知でしょうか？喉を鍛えるにはカラオケが有効、特にキーの高い曲がオススメと書いてあります。そのうえ大きな声で唄うことは、ボ



ケ防止にも役立つそうです。でも、私達はこうした効果を期待して唄っている訳ではありません。唄うことが大好きだから、新曲が唄えるようになりたいから、何よりも友達と一緒に楽し

く唄いたいからサークルに参加しているのです。楽しんで唄っていたら副産物としてボケ防止、誤嚥の予防等が付いてくるのです。皆さんも、うたごえサークルで楽しく唄ってみませんか？もれなく副産物が付いてきますよ。

#### 8) 太極拳ゆったり体操 代表：岸野清美

KSC21期の卒業生を中心に発足した「太極拳ゆったり体操」クラブは3年目を迎えました。自分たちの課題でもあります如何に健康で介護のない生活を送るかを考え、太極拳の動きを元に考えられたゆったり体操を広めたく、日々活動しています。



身体を動かすことを苦手とする高齢者の施設を中心に、自分たちも活力を貰いながら、足の筋力をつけて、転ばぬ体づくりを目指し、楽しく

ボランティア活動をしています。練習は月1回ですが、基礎となる太極拳練習は毎週月曜日に行っています。太極拳、健康体操に興味のある方の入会をお待ちしています。

#### 5) Wingローンボウルズクラブ代表：坂本泰治

Wingローンボウルズクラブは、平成20年に発足し10年を経過しました。活動内容として、ローンボウルズを通じて市民・高齢者の健康増進・生きがいに貢献し普及の為の指導・大会運営活動を展開しています。しあわせの村内のローンボウルズ場で、月2回の練習例会をおこない、新入者も含めて、心地よい天然芝グリーンでローンボウルズを、楽しんでいます。自らの体力増進・維持が出来る軽スポーツとして生涯にわたって取り組む事が出来るうってつけのスポーツです。会員は、シルバーカレッジ卒業生主体で構成され現会員は、24名となっています。

本年は、久しぶりに4名新入会員を迎えました。内3名の方は、シルバーカレッジの卒業生以外で、新規に「グループわ」に加入され会員となりました。

4月度より新入会員の皆様に、ローンボウルズの入門コーチングをして、先ずはこのスポーツに興味と意欲をもって長く続けてもらえることを願って頑張っています。私たちのクラブは、対外的なボランティ



ア活動が出来ていませんが、軽スポーツであるローンボウルズを通じて、楽しみながら会員の皆様の健康維持が出来ると思っています。

#### 7) 東灘ボランティアガイドの会

代表：宮田幸長

発足7年目を迎える東灘まち歩きガイドを中心に活動しているグループです。

最近の活動は ①年間10回程度の名所旧跡の実践ガイド実施 ②郷土史研究家 道谷卓先生の“東灘の歴史”講演会主催 ③地域のイベント参加の貢献活動です。毎月2回例会を実施しています。

メンバーの高齢化は、他の団体同様の課題です。講演会開催や地区別パンフレット作成・配布等の情報発信中心の活動内容に変えようと考えてます。

勿論、新会員の入会による活性化も大いに期待しています。

東灘の自然や文化財を後世に引き継ぎ、歴史や文化を守っていくことをモットーにしています。



講演会の案内です。日時：6月30日(日)13時30分～ 場所：御影公会堂 テーマ：「大正時代の東灘」

# 活動レポート

## ◎第26回ダンロップ神戸オープン車椅子テニス大会

土井 昭政 (国際10)

1993年からITF公認の国際テニス大会としてダンロップ神戸オープンは毎年開催されており、今年は、しあわせの村で実施された。以前はしあわせの村が開催場所であったが、雨が降るとプレーが出来ないため数年前から三木ブルボンビーズドームで開催されていた。

今年はITFに届けていた期間がドームで別の競技が開催されることになり、利用できないことから、しあわせの村で開催されることになった。

グループわのメンバーは、毎年、海外から来る選手の送迎、会場での飲み物、弁当配布などのボランティア作業を担当し実行委員会から評価されている。

今年は毎年参加する国枝選手が来なく、上地選手のみで若干寂しい開催となった。

最終日の上地選手のすばらしいプレーが見られて多くの観客が喜んで



## グループわ 関連 7月～9月スケジュール

パソコン塾 7月29日(月) 8月5日(月) カレッジ  
 しあわせの村まつり 7月27日(土) しあわせの村  
 水博(創エネ神戸) 8月1日(木) 水の科学博物館  
 夏休み工作塾 8月3日(土) しあわせの村  
 水博(創エネ神戸) 8月22日(木) 水の科学博物館

### 施設訪問等のイベント(本部事業担当)

ぼー愛 7/5, 8/2, 9/6 書道  
 7/11, 8/8, 9/12 楽遊クラブ銀雅  
 7/18, 7/25, 8/15, 8/22, 9/19, 9/26  
 太極拳ゆったり体操  
 保養センターひよどり(グリーンスクール)  
 7/11 わらい届け隊  
 透鹿園 7/21 フラダンス  
 神港園しあわせの家 9/13 うらしまたろう

## ◎神戸市長賞ローンボーズ大会 (2019春季)

快晴に恵まれた令和元年5月4日(土)2019春季神戸市長賞ローンボーズ大会が、しあわせの村ローンボール場にて行われました。1チーム3名構成のトリプルズ戦で、14チームが参加しました。

1人3球を交互に投げますが、最初に投げた白球(ジャック)に近い球のチームが勝ち、相手チームの一番近い球より内に入った球数が、点数になります。投球術に偶然の要素が加わって、見ていても面白い競技でした。優勝はタッチャーズBチームで、表彰式の後、記念撮影を行いました。参加の皆様一日お疲れさまでした。



## ◎小学三年生自然体験型 環境学習の記

里山和楽会 道満 俊徳 (生環13期)

5月30日(木)ワイワイガヤガヤ・ピィチクパァチクお喋り好きな新三年生105名達「かがやきの森」と「自然の森・山田道」の自然体験授業支援。カブトムシの一生を堆肥庫生きている兜幼虫を探し説明。昔生活の痕跡「山田道」と里山林再現した「かがやきの森」に案内・山田道に存在する幾段にもなる畑(稲作)痕跡・炭焼き跡と生活の使用別樹木群落の景観。昔里山林から生活物資を取り出す為整備再生場の再現した「かがやきの森」景観など自然体験型授業の一日でした。

感想:裏六甲に住んでいる学童が山遊び・昆虫採り体験がなく、かつては当たり前山や川の遊び場だったが、学童は山に入る事が初めて 自然景観に触れるのも初めての子供が多く、驚きと生活感のギャップ感じた。野外授業大好き生徒達、大いに楽しみながら実りある授業だったようです(先生評)



## 【中央区会】

◎中央区会の活動をもっと知って欲しい…

島ノ江 繁吉 (生環18期)

“もっと多くの人に参加して欲しい区会へ”を目指して、ここ数年取り組んでいるのが区会活動PRのための広報活動です。

その中で特に注力したのが区会の内容をできるだけ分かりやすく「グループわ ホームページ」や「ぎゃらりーわ」へ掲載することです。会員交流の場としての月例会・懇親会・街中散策、更に地域交流支援活動などを順次掲載しています。是非一度ホームページの「地域活動」より「中央区会」を覗いて頂けたら幸いです。区会の活性化にはできるだけ新しい会員の方々の参加が不可欠です。これからもっと会員同士が気楽に和気藹々と交流できるような中央区会にして行きませんか。

掲載した写真は5月に開催した中央区会総会後の女性会員(参加自由)の昼食会の様子です。



## 【垂水区会】

◎新体制でスタート 戸島 峰光 (国際22期)

今年度、垂水区会長を仰せつかりました戸島です。垂水区会はボランティア活動が盛んで8グループあります。それぞれの活動報告を毎月まとめる必要があり、大変ですが、やりがいを感じているところです。

卒業後、グループわ 垂水区会に入会するのが、当たり前と思っていたのですが、22期のメンバーの参加は低調で、会に運営に必要な役員を集めるのに苦労しました。

写真は4月6日の総会のもので、約40名の出席があり、和気あいあいとした雰囲気の中にも共にやっという気概がありました。

見知らぬ諸先輩方と楽しい垂木区会を運営していくことが私の目標です。



## 【須磨区会】

◎須磨海岸清掃 細野 恵久 (福祉3期)

4月30日(火)午前10時、雨模様の中〈シーパル須磨〉ロビーに12人のメンバーが5ヶ月ぶりに集合、いよいよ21年目の活動がスタートしました。

10連休の最中には意外にゴミが少なく、来場者のマナーが良くなった?と思いたいところ、実は数日前に作業車が来て広範囲を清掃したようです。

この日、1時間ほどで174本の吸殻を拾い集めました。海浜一帯は喫煙禁止です。しかし吸殻のポイ捨てが跡を絶ちません。ただ一昨年8月に1324本を回収して以来それを超える本数は記録していません。

今回、中心メンバーの一人内藤宣子さん(福13)が引退するというので名残の写真を撮りました。



## 【長田区会】

◎長田区総会 福井 芳秋 (美工21期)

令和元年5月10日(金)しあわせの村たんぼレストラン「カサブランカ」にて長田区総会を開催しました。

15名(会員の25%)出席され平成30年度の事業報告、会計報告をした後、令和元年度役員選任、事業計画、予算も承認されスムーズに終える事が出来ました。

引き続き新入会員歓迎会を歓談しながら和やかな雰囲気でも有意義な昼食会になりました。

又、昼食会の後村内「鎮守の森」等を堀池夫妻のガイドでバードウォッチング&植物観察の散策をしました。野鳥の囀りに耳を傾け、水浴びの現場も遭遇し、草花を觀賞しながら自然と触れ合うひと時を楽しみました。



本ページ編集：才上

# カレッジだより

## KSC26期生 共通授業 「グループわ の活動」実施

4月17日(水)、カレッジホールにてKSC26期生対象の共通授業「グループわ の活動」がおこなわれました。

従来、カレッジ卒業前に合同説明会や各教室での説明会の機会はありましたが、新入生対象に90分授業として説明の機会を頂くのは昨年に続いてのことで、貴重な取組となりました。当日の概要を報告します。

### 「グループわ の活動」

#### 1. 全体説明—ぐる—ぶわ の組織と活動

水町理事長より、神戸市シルバーカレッジの設立と阪神淡路大震災の発生を振り返り、わ の生い立ちを説明。その後大きく育ったわ の現状の組織や活動の概要を「グループわ の概要」を使って説明しました。



#### 2. 活動紹介

##### ①一寸法師

約60の部会所属グループから2グループに登場いただき、ステージパフォーマンスをおこないました。最初は一寸法師の皆さんです。会場の



皆さんは、拍手喝采でした。

#### 3. ぐる—ぶわ の組織と概要

大槻副理事長がまず本部、区会、部会の組織と活動状況をパワーポイントでビジュアルに説明。

次に、わ の学習支援取組の事例報告として「戦争体験語り部」活動を記録動画で見てもらいました。

続いて、環境部会のうち10グループを記録動画で紹介いたしました。

#### 4. 活動紹介

##### ②フレイルチェックの取組み

会場の皆さんは、身体を動かし真剣に聞かれていました。

#### 5. まとめ

最後に、大槻副理事長からきょうのまとめと「再び学んで 他のために」の実践の呼びかけがあり、授業は終わりました。

熱心に授業を聴いて頂いた26期生の皆様、この機会を与えて頂いたKSC事務局の皆さまに感謝いたします。この授業としてのグループわ 活動説明会を、ぜひ継続発展させていきたいと考えます。なお、当日の授業は、グループわ HP、動画サイトでご覧頂けます。



## アングロ チャイニーズ ジュニアカレッジ

## 合唱団・演奏団 シンガポールから

6月10日(月)早朝から、シンガポールのアングロ チャイニーズ ジュニアカレッジの高校生70人及び教師と同行者12人が、シルバーカレッジに訪問及びランチタイムコンサートの演奏に訪れました。10時からシルバーカレッジの丸一事務局長の歓迎挨拶の後、しあわせの村紹介のビデオに続き、バスに乗り、しあわせの村の全体の見学をして頂きました。しあわせの村周遊見学の後、カレッジ



ホールで6グループに分かれぐる—ぶわ と質疑応答の時間を持ちました。ランチタイムコンサートは、合唱団の“ユビラーテ・デオ～(神をたたえよ)”他、弦楽合奏団の“弦楽のための組曲(1973)”他、合奏団の“ホーム(家)”が披露されました。シルバーカレッジとの交流は、20年以上続いています。

## 第25回学園祭

10月12日(土)開催

### お願い !!

学園祭バザー委員会より

チャリティーバザー

物品提供のお願い

☆受付期間：9/2(月)～

20(金)

土日祝日は除く

☆受付時間：9：30～15：00

☆受付場所：1階ふれあいホール  
自販機コーナー横

# わだより

## ソーシャルブリッジ取組に参加

わのHPをもっと良いものに、わの情報発信機能をもっと高めたい！こう考えて、神戸市の市民参画推進取組みの一つ「ソーシャルブリッジ」に申し込みました。



シルバー世代の活動を多くの人に知ってほしい！ホームページのコンセプト作成にチャレンジ  
ソーシャルブリッジHPより

情報発信トライアル

その結果、私たちの活動を見学やインタビューで調査し、HP改善提案をしてくれる市民6名のボランティアチームが発足しました。6-7月に集中したチーム活動がおこなわれ、8月上旬には提案をいただける予定です。広報担当始め、大いに期待しています。次号に続報掲載へ（報告・浜田）



## みんなの一步が未来を変える

神戸市では、NPO法人等と社会貢献活動を希望する人材をつなぎ、地域社会課題の解決に協働して取り組む「神戸ソーシャルブリッジ」の取り組みを開始しました。

## 森林浴ハイキング（本部主催）

### JR福知山線廃線敷を歩く

グループわ 主催（森の仲間協力）の森林浴ハイキングが6月6日（木）開催され、晴天に恵まれ、18人が参加しました。

JR西宮名塩駅前に集合し、廃線敷入口から歩き始め、北山第1、北山第2隧道から親水広場へと歩き、昼食・休憩に入りました。

その後、長尾山第2、第3隧道から廃線敷終点、JR武田尾駅まで距離数7km、約4時間のゆったりとしたハイキングでした。

当日は梅雨前で気温も高く熱射病を心配しましたが、トンネル内は、真っ暗ですがひんやりとしており、全員元気に森林浴ハイキングを楽しみました。



## パソコン体験教室（2回開催）

### 夏休み特別企画 参加者募集（無料）

日時 1回目：令和元年7月29日（月）10時～12時  
2回目：令和元年8月5日（月）10時～12時  
場所 シルバーカレッジ学習室7  
パソコンを持参ください  
対象 KSC学生及び卒業生  
申込締切 令和元年7月23日（火）  
参加申込 わ本部へ（電話・メール・直接可）  
電話 078-743-8101  
Email wa\_support@wa-net.jp

しあわせの村

## 夏休み工作塾

場所 しあわせの村研修館 主催 株式会社 NPO法人 社会連携センター グループわ (078)743-8101 (公財)神戸市民福祉センター (078)743-8002

### 夏恒例の“夏休み工作塾”

8/3（土）しあわせの村研修館にて

☆〈わ〉の会員数（2019/5/30現在）

1,436名（うち23期生115名）

☆水の科学博物館 入場者数

16,054人（年間目標55,000人）

**入場者数増にご協力をお願いします！！**

## 編集後記

☆定期総会参加のみなさま、おつかれさまでした。20周年のいきいき文化祭を経て、総会が単なる総会から活動状況を確認し、さらなる発展を目指す共通確認の場にステップアップしたように感じました。（浜田）

HPの更新回数が、1400回/月を初めて超えました。神戸ソーシャルブリッジに参加したので、外部からの評価や、会員の皆様からご意見を頂き、さらにわのHPが進化するよう努力したいと思います。ご支援をお願いします。（才上）

今月号は、総会特集ということで、従来の7月から一月早め、6月発行になりました。原稿をお願いした会員の皆様には、べ切期間が短く大変ご迷惑をおかけしましたことお詫びいたします。令和最初のぎやらりーわの発行になります。よろしくお願ひします。（八木）

## しあわせの村30周年記念イベント4月21日



グループわは、感謝状をいただきました

## グランドゴルフ大会5月29日

1チーム3名 16チーム出場



惜しくも入らず

photo  
ニュース

## KSC26期生共通授業4月17日



多彩な紹介をしました

## わいわいストリート5月5日



ターゲットボールに行列が出来ました

## “ホームページ&動画サイト”で ホットニュースを!!



GoogleやYahoo!の検索画面で「グループわ」と入力 → グループわの見出しをクリック → 上のHPが開きます!



皆さま、ご存知でしょうか? グループわの活動を素早く知るためにはホームページが一番!! 区会や部会のホットニュースが満載です。活動を動画で紹介する動画サイトもぜひご覧ください。

